

# 第32回東三河サイエンスカフェ 2009年6月4日(木) 午後6時30分～8時00分 豊橋駅前サテライトオフィス



<http://www.ita.tutkie.tut.ac.jp/~kawai/cs/>

東三河サイエンスカフェ

検索

サイエンスカフェは、講演会や体験講座とは違い、ゲストスピーカーやほかの参加者とのフランクな語らいを楽しむ場です。どうぞ、サイエンスについて語らう楽しみを満喫してください。

## 感動が人を動かし、出逢いが人を変える —ギネス記録への挑戦の道程—

中学生が考えた、連凧への取り組みの数々を紹介します。

- 連凧を始めた、きっかけは？
- ▼ どんな課題があって、どう解決してきたか？
- ◆ なぜ、やめたの？



何が彼らをそうさせたのか？ 意欲に形を変えた原動力は、自尊心か、自己顕示欲が、はたまた夢か・・・

何が彼らのやる気に火をつけたのか？

何と出逢い、何に感動したのか。そして、何を選ぶかが人生の道を決めるようです。つまり、子どもたちの置かれた環境を考え、発達の過程をひまえ、心の動きを読みながら、接してきました。科学する心を育むのも、感動と夢と成就感を体感させ、意識ある生き方をさせたいと思ってきました。

美しさは人の数だけきっとある。(コマーシャルのコピー)

大人は●夢を語るべきであり、▼ロマンを持ちたい。◆笑いが免疫力を高めると言われるように、人生、笑って過ごしたいと考えています。しかも、クールに。

## ★ゲストスピーカー：

大岩 宗司 先生  
豊橋市立杉山小学校

## ★先生のご専門：

美術

## ★先生からの一言：

美術の教師がサイエンス？ 動機があり、きっかけがあり、出逢いがある。非科学的な要素が実は、大いに関係すると思う。それは●原体験であり、▼感動であり、◆正しく理解し、洞察する大人が傍らにいて、フォローしてこそ育まれると思う。

能力の乗数は性格である。

才能に大きな違いはないが、伸びる子はどの子も性格が素晴らしい。のべ6000名の教え子からの教訓です。

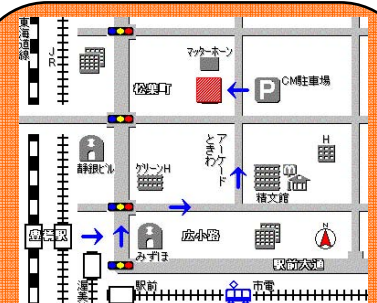
★対象：高校生以上どなたでも。参加費無料。定員20名。定員に達し次第しめきります。

事前に参加申込をしてください。

★申込：参加希望の方は、「第32回参加希望」と明記し、「氏名」「年齢」「連絡先(電話番号またはメールアドレス)」をお書きの上、下記のメールアドレスまたはFAXあてお申込みください。

東三河サイエンスカフェ事務局  
メール：[cs@ita.tutkie.tut.ac.jp](mailto:cs@ita.tutkie.tut.ac.jp)  
FAX：(0532)44-1304  
申込〆切：6月3日(水) 正午

★ご連絡いただいた個人情報、申込受付等の連絡業務のみ使用します。



★会場(豊橋技術科学大学豊橋駅前サテライトオフィス)：豊橋駅から、広小路どおり、ときわアーケードを通り抜けた先の左側にあります。駅から徒歩5分。電話：(0532)55-8252